

# 第 5 章



## 第5章 目標事業量の設定

次世代育成支援行動計画の後期計画においては、国の策定指針に示された参酌すべき標準を踏まえ、以下のサービスについて目標事業量を定めることとされています。目標事業量の設定にあたっては、ニーズ調査やこれまでの利用実績等に基づき算出し、目標年次である平成26年度までに達成されるべき目標事業量として設定しました。

### 1. 児童人口の推計

市の人口は、52,572人（平成21年3月末）で、前期計画策定年の平成16年度と比較すると、1,351人（-2.5%）の減少となっています。人口減少に伴う児童人口（18歳未満）も同様で、後期計画の目標年でもある平成26年度末の児童数の推計では、6,900人で平成16年度末と比較すると-15.8%（-1,291人）と予想されています。

#### ◆児童人口の推移等

区 分	平成16年度	平成21年度	平成26年度
総人口	53,923人	52,224人	50,081人
児童人口	0歳～5歳	2,491人	2,240人
	6歳～11歳	2,735人	2,559人
	12歳～17歳	2,965人	2,807人
	計	8,191人	7,606人
	児童人口の割合	15.2%	14.6%

※平成16年度（前期計画策定年）は、3月末現在、21年・26年度は年度末の推計値。

児童人口：児童福祉法が定義する18歳に満たない者

児童人口の割合：児童人口数／市の総人口

#### ◆0歳～5歳の推計人口

区 分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成16年度	356人	454人	402人	458人	394人	427人	2,491人
平成21年度	355人	349人	376人	409人	367人	384人	2,240人
平成26年度	303人	318人	339人	349人	358人	374人	2,041人

2.  
目標事業  
量一覧

事業名	目標単位		平成21年度 状況	平成26年度 目標事業量
通常保育事業	0～2歳児	人数	180人	180人
	3～5歳児		360人	360人
延長保育事業	実施か所数		5か所	5か所
休日保育事業	実施か所数		1か所	1か所
病児・病後児保育事業	か所数		—	1か所
一時預かり事業 (一時保育)	一時保育	か 所 数	1か所	2か所(注1)
	特定保育		1か所	2か所(注2)
放課後児童健全育成 事業	児童数		190人	240人
	か所数		6か所	8か所
地域子育て支援拠点事業 (ひろば型・センター型)	か所数		2か所	4か所 (ひろば型1)
ファミリーサポート センター事業	か所数		1か所	1か所
ショートステイ事業	か所数		1か所 (市外へ委託)	1か所 (市外へ委託)

※平成21年度状況については、同年4月1日現在

※注1・注2の一時預かり事業の「一時保育」及び「特定保育」については、同一保育所で実施。

※注3の地域子育て支援拠点事業については、4か所中、「ひろば型」として1か所を掲載。

3.  
ニーズ調  
査の実施

●ニーズ調査の実施概要

(1) 調査目的

本調査は、子育て支援に関する市民の生活実態や要望・意見等を把握し、次世代育成支援の後期行動計画（平成22～26年度）を策定するための基礎資料を得ることを目的とし実施しました。

(2) 調査の対象及び客体

市内の就学前児童（0～5歳：896世帯）及び就学児童（小学1～6年生：930世帯）のいる世帯を対象として1,826世帯を客体としました。

(3) 調査の事項

就学前児童用調査票：児童及び世帯の状況、父母の就労状況、就労希望、児童の保育の状況及び利用希望等  
 就学児童用調査票：児童及び世帯の状況、父母の就労状況、就労希望、放課後児童クラブの利用状況及び利用希望等

(4) 調査票

調査票は、次の2種類。

	調 査 対 象	調 査 票
1	就学前児童調査	就学前児童用ニーズ調査
2	就学児童調査（小学校）	就学児童用ニーズ調査票

(5) 実施時期

平成21年6月1日～同年6月15日まで

(6) 回収の状況

①就学前児童 配布数 896人 回収数 751人 回収率 83.8%  
 ②就学児童 配布数 930人 回収数 710人 回収率 76.3%